



神奈川県で豚熱が確認されました

7月8日に、神奈川県相模原市の養豚農場において豚熱が発生しました。

【農場概要】

所在地：神奈川県相模原市

飼養状況：4328頭

疫学関連農場：神奈川県相模原市（1農場）

疫学関連施設：神奈川県横浜市（1施設（と畜場））

【経緯】

7月7日に豚熱ワクチン接種のため家畜防疫員が立ち入った際、農場主より豚の異常の申し出があり、ワクチン未接種の死亡子豚を解剖したところ、豚熱が疑われる所見が確認されました。国の機関で精密検査を実施したところ、7月8日に豚熱の患畜であることが判明しました。

飼養衛生管理の再徹底をお願いします！

豚熱、アフリカ豚熱などの伝染病の侵入防止のために！

- 農場への部外者立入禁止
（農場入り口に畜産関係者以外立入禁止看板を設置）
- 来場者の記録と保管
- 農場に出入りする車両の消毒
- 手指、長靴の洗浄、消毒
- 畜舎専用の衣服の着用
- 野生動物の侵入防止（防護柵・防鳥ネットの点検・補修）
（防護柵・防鳥ネットをまだ設置していない場合は早期に設置をお願いします）
- 毎日の健康観察、異常家畜を発見した場合の早期通報
- 口蹄疫、ASFなど発生地域への渡航自粛
- 肉製品など畜産物の持ち込み禁止



豚熱・アフリカ豚熱の特定症状

豚熱・アフリカ豚熱のまん延防止のため、豚の所有者や獣医師が次の症状が示す異常豚を確認した場合には家畜保健衛生所に直ちに通報するようお願いします。

1. 耳翼、下腹部、四肢などに**紫斑**がみられる
2. 同じ豚房・豚舎に以下のような症状を示す豚が一定期間（1週間程度）に増加している
 - ① **40℃以上の発熱、元気消失、食欲減退**
 - ② **便秘、下痢**
 - ③ **結膜炎（目やに）**
 - ④ 歩行困難、後躯麻痺、けいれん
 - ⑤ 削瘦、被毛粗剛、発育不良（**ひね豚**）
 - ⑥ 流産等の**異常産**の発生
 - ⑦ 血液凝固不全に起因した**皮下出血**、皮膚紅斑、天然孔からの出血、血便
3. 同じ畜舎内で一定期間（1週間程度）に複数の繁殖または肥育豚が**突然死亡**すること（設備故障や非常災害を除く）
4. 【血液検査を実施した場合】
同じ豚房・豚舎内で複数の豚が**白血球の減少**（1万個/ μ l未満）または好中球の核の左方移動を確認

以上のうち1つでも症状が見られたら、
早期通報をお願いします！

また、これ以外の症状でも、いつもと様子が違ったり、異常を発見したら家畜保健衛生所までご連絡ください。